

1. 総務本部執行方針（案）

（財）神奈川県スキー連盟の登録人員が 6,600 名まで減少してしまいました。依然として低迷するウインタースポーツ界にあって、その組織に「活」を入れるべく、先期末に「活性化委員会」の発足をみました。その活性化委員会の提言を極力取り入れながら、所属団体・加盟団体の信頼の絆を強くし、会員サービスに努めます。

新事務所構想の検討について

- ・現在の事務所が極めて手狭となり、会議、作業等にかなりの支障が出ています。財政的に厳しい状況にありますが「新事務所構想」の検討を始めます。

規約・規程類の整備について

- ・「役員選出規程」の前面見直し「ブロック規程」の制定のため規約・規程委員会の審議が審議中です。その答申を重要視し、運営をいたします。

会員をはじめとする各種登録について

- ・スムーズな登録ができるよう SAJ と連携し、努力いたします。
- ・SAK の指導員名簿は SAJ より DB を取り寄せ、マスター化しております。さらに進めます。

インターネットとマスメディアの活用について

- ・ホームページの充実が進み、会員に相当慕われています。リザルトの掲載含めその充実に努めます。
- ・「SAK だより」「ジャーナル」「グラフィック」「神奈川新聞」「神奈川テレビ」等と連携し、そのメディア活用を進めます。

協賛会員の拡大と充実について

- ・SAK の財源という意味では協賛会員への依存度（収入の 4%）は大きいものではありません。引き続き会員獲得に努力します。
- ・協賛会員との連携を強め、特に協賛ゲレンデの使用・充実を図ります。

北海道事業について

- ・新たな試みとして千葉県スキー連盟との合同開催を検討していきます。

平成 16 年度 総務本部事業予定

No	行 事 名	期 日	会 場
1	夏季評議員会（第 9 回）	平成 15 年 7 月 26 日（土）	県社会福祉会館
2	春季評議員会（第 10 回）	平成 16 年 5 月 29 日（土）	県社会福祉会館
3	手続き要領説明会	平成 15 年 9 月 13 日（土）	県民センター